

子どもたちの生きるアフリカ

伝統と開発がせめぎあう大地で

清水貴夫 (広島大学教育開発国際協力研究センター研究員)

亀井伸孝 (愛知県立大学外国語学部教授)

[編]

〈自然×文化〉〈伝統×開発〉が織りなす環境の中で、遊び、働き、学ぶ。
いま、この瞬間にも、あの広大な地で、アフリカの新しい世代が育っている。

A5判・304頁 定価 2916円 ISBN978-4-8122-1636-1

第I部 乾燥地に生きる

第1章 子どもの物質文化——ボツワナの狩猟採集民ブッシュマン (秋山裕之)

第2章 小さなイスラーム教徒たち——セネガルの農耕民ウォロフと遊牧民フルベ (阿毛香絵)

第3章 ストリートに生きる子どもたち——ブルキナファソの最大民族モシ (清水貴夫)

第II部 サバンナに生きる

第1章 日常生活の中の学び——ケニアの牧畜民マサイ (田曉潔)

第2章 大人顔負けの子ども組織——マリの農耕民マリンケ (今中亮介)

第3章 恋する娘たちの結婚と就学——エチオピアの少数民族マーレ (有井晴香)

第4章 学び、遊び、夢いっぱい——ザンビアの農牧民トンガ (中和渚)

第III部 熱帯雨林に生きる

第1章 森との向き合い方を学ぶ——カメルーンの狩猟採集民バカ 1 (園田浩司)

第2章 学校と遊びの今昔——カメルーンの狩猟採集民バカ 2 (亀井伸孝)

第3章 「里」と自然体験——ガボンのムカラバ国立公園で (竹ノ下祐二)

第IV部 水辺に生きる

第1章 生物多様性の宝庫に生きる——マラウイの漁民、チェワ族とトンガ族 (嘉田由紀子)

第2章 クルアーンを詠唱する子どもたち——マリの古都ジェンネで (伊東未来)

第3章 海で遊び、生きかたを学ぶ——マダガスカル島の漁民ウェズ (飯田卓)

第4章 水上スラムで育つアイデンティティ——ナイジェリアの少数民族エグン (玉井隆)

第V部 都市に生きる

第1章 スラムで学び、遊び、働く——ケニアの首都ナイロビで (大場麻代)

第2章 徒弟修行の若者たち——ガーナの産業都市クマシで (山田肖子)

第3章 農業に親しむ子どもたち——南アフリカ共和国の国際観光都市ダーバン近郊で (稲泉博己)